

生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に関する支援について

■学習活動に関する支援・心身の健康に関する支援

- ① スクーリング（面接指導）への登校が難しい生徒に対しては、放送視聴制度を活用し、必要回数の10分の6を免除する。
- ② 慢性的な病気や事故のために入院または自宅療養を必要とする生徒や、様々な要因により学校になじめずに登校が困難な生徒、就業していて時間のやりくりが難しい生徒等については、スクーリング必要回数の10分の8を放送視聴制度により免除する。
- ③ スクーリング実施数を多めに設定し、かつ開講時間を午前や午後に分散させることで、午前中の登校が難しい生徒でも必要回数を満たせるよう、工夫して時間割を編成する。
- ④ レポートの作成が困難な生徒には、各教科担当者が個別に支援を行う。学習の躓き箇所を確認し、適宜、小学校や中学校の既習事項も含めながら指導を行う。
- ⑤ 単位認定試験については、普段のスクーリング時よりも登校生徒が多くなるが、様々な事情で教室に入りにくくなる生徒に対しては、少人数での別室受験の機会を設ける。また、午前中の登校が難しい生徒や、1日に多くの科目の試験を受けることに大きなストレスを感じる生徒に対しては、試験の日程変更を行い、適宜科目を分散させる対応を行う。
- ⑥ 生徒の心身の健康に関する情報は全教職員で共有し、日々の学校生活をサポートする。
- ⑦ 心の悩みを抱えている生徒に対しては、教職員のみならず、スクールカウンセラーによる相談体制を設ける。

■進路選択に関する支援

- ① 2年次生、3年次生の生徒を対象に生徒・保護者・チューターによる三者懇談を行い、生徒の進路選択をサポートする。
- ② 進学対策講座、面接対策講座、進路適性検査など、進路に関わる行事を多数実施する。
- ③ 就職希望の生徒に対しては、生徒の希望に沿う求人を教員と一緒に検索し、職場見学や履歴書記入のサポートを行う。
- ④ 進学希望の生徒に対しては、受験対策講座（アドバンス講座、特進講座）を実施し、生徒の学力に応じた受験指導を行う。また、面接や作文などの試験が大学等の入試に含まれる場合には、面接練習、作文練習などのサポートも行う。
- ⑤ 経済的に進学が困難な生徒で、希望者には日本学生支援機構による奨学金受給に関するサポートを行う。

学校法人 東洋学園

京都長尾谷高等学校

（通信制・単位制・普通科）